

**概要** 要:七尾港(石川県七尾市)において、耐震強化岸壁の整備を実施。令和6年能登半島地震において、七尾市は震度6強を観測したが、軽微な損傷にとどまったことから、発災直後から支援物資輸送等の海上ルートを活用した被災地の支援活動に貢献した。

府省庁名:国土交通省

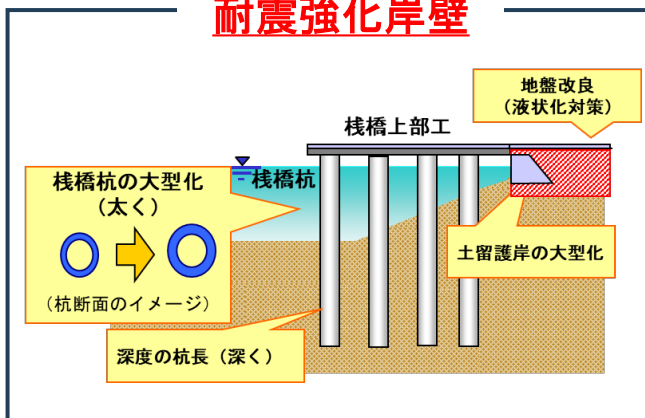
- 実施主体:石川県
- 実施場所:石川県七尾市
- 事業概要:七尾港で耐震強化岸壁の整備を実施
- 事業費:約27億円

- 災害名:令和6年能登半島地震  
※七尾港(七尾市)では震度6強を観測
- 被害:石川県能登地方では多くの港湾施設が被災
- 効果:七尾港で整備された耐震強化岸壁では、令和6年能登半島地震の際、軽微な損傷にとどまったことから、条件付きでの利用が可能と判断され、発災直後から支援物資輸送等の海上ルートを活用した被災地の支援活動に貢献した。

| 主な事業               | 実施内容                     | 事業費   | 実施期間   |
|--------------------|--------------------------|-------|--------|
| 七尾港矢田新地区耐震強化岸壁整備事業 | 岸壁(水深7.5m)<br>泊地(水深7.5m) | 約27億円 | H7~H27 |

## 令和6年能登半島地震の事例(七尾港、矢田新さん橋)

### 耐震強化岸壁



### 一般岸壁

令和6年能登半島地震(七尾港:震度6強)



## 早期の利用再開に寄与

○耐震強化岸壁では地震発生直後より条件付きでの利用可能と判断され、支援物資輸送等の船舶による支援活動に貢献した。



←九州地方整備局の作業船「海翔丸」による支援物資輸送



←海上保安庁の巡視船のよによる給水支援